

は、吉益がもつとも理論的であった。民族衛生協会による断種法案準備に吉益がはたした役割りはちいさくないようである。

戦後にも、吉益の断種推進の理念はかわっていない(もつとも、国民優生法は手ぬるいというのが、大勢であった)。一九四八年には吉益は、軌道にのりかけた国民優生施策が実質上中絶していることは遺憾であるとし、また刑務所から優生手術の申請が皆無であったことを指摘している。法改正の方向としては、女に放射線断種をみとめること、遺伝性精神病患者の妊娠中絶をみとめることを要望している。あたらしい優生保護法については、母性保護の面が優性断種面をおおってしまふことに危惧を表明している。

一九六一年の『優生学』では、ドイツにつき、一九三三年の遺伝病子孫防止法は「当時としてもつとも科学的に精確なすぐれた法律であった」といえる。しかしそれが軌道に乗ると間もなくナチ政府の独善的な民族主義がドイツの科学的に厳正な遺伝学、ひいては優生学に重大な害を与えたことはまことに惜しんであまりあることである」としるす。

二〇〇一年一月例会

小川鼎三先生 生誕一〇〇年記念特別例会

元理事長小川鼎三先生の生誕一〇〇年を記念しての特別例

会が、二〇〇一年四月十四日、順天堂大学有山記念館講堂において百名をこえる参会者の出席をえて開催された。

司会の真柳 誠理事によつて開会が宣言され、まず蒲原宏理事長が挨拶に立つて、小川先生は戦後の日本医史学会が混沌とした時期に理事長として、総会開催と機関誌の刊行を二本柱にして学会運営を軌道に乗せた「中興の祖」であると賞賛の辞を呈した。

門下生代表の中井準之助名誉教授が健康を害されて出席が叶わなかったため、そのご挨拶を大塚恭男常任理事が代読した。

ついで講演にはいり、それぞれの講演社が教えを受けた立場からみた小川先生の業績や人となり、持ち味のにじみでた語り口で語りきった。なお座長は石原 力理事と深瀬泰且常任理事がつとめた。

最後にご令息の小川東洋氏が挨拶の中で、こんなにみなさんから慕われていた親父はなんと幸福者であったらう、としみじみとお礼の言葉を述べられた。小川先生のふくよかしたお人柄がにじみでた、心温まる例会であった。

小川鼎三先生 生誕百年祭に

中井 準之助

先生が亡くなられた時、私どもは先生は長寿を全うされた

と思いました。今度はじめて私自身、六月にはその年齢になることを知りました。昭和二十年敗戦、海軍から復員、ただちに解剖学教室小川講座にはいつて助手、助教、教授と、思えば長いあいだ、お世話になりました。

先生は一生のあいだに三人分以上のしごとをされました。

第一に脳の解剖学。大脳の赤核の破壊実験により、その機能を、繊維の変性実験によって伝導路を証明することに成功された。この機能解剖学の先駆的業績によって学士院賞をお受けになった。

第二にこの赤核の比較解剖に用いたイルカの正確な種属決定に迫られ、十九属二十七種を確認、うち十二種は本邦初記録となった。クジラ博士として知られる所以である。

第三に興味としてはじめたと自ら言われる医史学を東大定年後順天堂に迎えられ、これまた開講二十周年を祝われることになった。昭和五十年宮中講書初めでは解体新書についてご進講申し上げられた。

最後にエピソードを二つ三つ。

キノコ狩り。土曜日の朝は教室員であれ、だれでも捕まったが最後「キミ明日暇かネ」と聞かれる。キノコ採りに誘われ、一日のおつき合いを覚悟しなければならぬ。これがなかなかことわりきれないのである。

話好き。教室全員昼飯は弁当持参、先生の話をきくのが楽しみでもあり、なかなか中座しにくくて困ることも。同じ話もある。「キミこれ話したかな？」みな初めてのような曖昧

な返事をする。金沢大学の山田致知君(名誉教授、故人)は物真似がうまい。二人だけのとき、先生から何度も聞いた話を、うまく真似る。ある時先生に「先生よりうまいですよ」というと「ほー、一度聞いてみたいですよ」と。

最後に知るひとと少ないと思う話を。先生は教授室の真ん中で首から白い布をかけて椅子に腰掛けていられる。助手が白い洗面器にお湯をいれてくる。病院の好仁会の男が入る。床屋である。東大ひろしといえど、いや全国どこの大学にも、こういう先生はいないのではないか。

日本医史学会理事長としての小川鼎三先生

岡田靖雄

1

先生が日本医史学会に入会されたのがいつか、はわからない。一九四三年(昭和十八年)一月、山崎佐理事長から先生は理事に指名された。一九五三年に山崎理事長から内山孝一理事長になって、日本医史学会の活動はやや活性化したものの、まだ不安定だった。先生が会長をされた第六一回日本医史学会総会で、内山理事長がやめて先生が理事長になられた。二年后に先生は東京大学教授を定年退官されて、順天堂大学医学部教授に就任され医史学教室をひらかれた。学会事務局も